

2023年7月26日

各位

会社名 株式会社データホライズン
 代表者名 代表取締役社長 内海 良夫
 (コード番号：3628 東証グロース)
 問合せ先 常務執行役員管理本部長 内藤 慎一郎
 (TEL 082 - 279 - 5525)

連結業績予想および配当予想に関するお知らせ

2022年8月10日に公表をいたしました「2022年6月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において、2023年6月期の連結業績予想を未定としておりましたが、下記のとおりといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想について

(1) 2023年6月期 通期連結業績予想数値の修正 (2022年7月1日～2023年6月30日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想 (B)	4,410	△498	△599	△664	△52.95
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2022年6月期)	2,990	△315	△379	△410	△38.68

(2) 修正の理由

データヘルス事業において引き続き新型コロナウイルスの影響に注意を要すること、データ利活用の立ち上がりやDeSCヘルスケア株式会社(以後DeSC)を含むグループシナジーの形成については売上・費用ともに合理的な算出が難しいことなどから、連結での営業赤字が見込まれる旨の開示にとどまり、連結業績予想数値の開示については見合わせておりましたが、業績が見通せる状況となりましたので、上記のとおり連結通期業績予想を公表いたします。

当社は、2022年10月にDeSCをグループに迎え、新たな体制で、データヘルス事業の安定的な成長を図りつつ、データ利活用事業を立ち上げました。

売上高はD e S Cを連結したため前期に比べ 14 億 20 百万円増加し、44 億 10 百万円となる見通しです。このうち、利活用事業による増加は、7 億 52 百万円となる見通しです。

一方で売上原価、販売費及び一般管理費は、投資フェーズにあるD e S Cを連結したことで売上高以上に増加し、D e S C取得によるのれんの償却費 1 億 93 百万円やD e S Cの子会社化にかかる費用などもあり、営業損失は 4 億 98 百万円(前期は 3 億 15 百万円の営業損失)となる見通しです。

営業外損益では、第三者割当増資ならびに公開買付等に係るコンサル報酬等の支払手数料 1 億 27 百万円の発生があり、経常損失は 5 億 99 百万円(前期は 3 億 79 百万円の経常損失)となる見通しです。

なお、来期の黒字化に向けて、データヘルスの 2023 年度事業の受注とデータ利活用の提案は順調に推移しております。

2. 配当について

(1)2023 年 6 月期 配当予想の修正

	年間配当金		
	第 2 四半期 末	期末	合計
前回予想	—	—	—
今回修正予想	—	0 円 00 銭	0 円 00 銭
当期実績	0 円 00 銭		
前期実績 (2022 年 6 月期)	0 円 00 銭	6 円 67 銭	6 円 67 銭

(2) 修正の理由

当期の業績と配当方針を勘案し、期末配当につきましては、無配とさせていただきます。

(注) 本資料に記載の予想数値は、発表日現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上